

地域の力を取り戻そう！

地域再発見のつどい

～災害時の地域の役割と認知症の方の支援から考える～

少子高齢化が進み、また社会情勢が変容する中、孤立死や自殺など地域のつながりから離れたところで起きる問題が増えています。

そのような中、昔ながらの地域の支え合いが改めて注目されていますが、今回のつどいでは、その地域のつながり、支え合いを見直すきっかけとして『災害』『認知症』をキーワードに考えていきます。

災害が起きた時あなたは1人で生き抜けると思いますか？

あなたが認知症になった時、今の地域で生活したいですか？

災害が起きても安心な地域、認知症になっても安心な地域を一緒に考えてみませんか？

日時：平成21年1月31日(土) 10:30 ~ 16:15

会場：ながさき看護センター 4階 大会議室 及び 3階 研修室A
(諫早市永昌町23番6号 / TEL.0957-49-8050)

プログラム

オープニング 10:30~11:00 あいさつ、今回の助成事業の説明

第1部 11:00~12:00 講演 「災害に学ぶ、地域で何を備えるのか」

実際に全国で被災地支援や災害対策活動を行っている JPCom 桑原氏から、被災地の実際の状況や、その時地域で何ができたのか、何ができなかったのか、そして災害の被害を最小限度に抑えるために、地域で何を備えなければいけないのかを学びます。

昼休み 12:00~12:45

第2部 12:45~13:45 講演 「認知症の方を地域で支える」

今回の助成事業で作成した認知症のことを学ぶリーフレット等を使いながら、「認知症って何？」「認知症の方と家族の方の気持ち」「地域の一員として何ができるのか」、「災害時に認知症の方への対応は」など、認知症を知り、地域の支えあいを築くきっかけとします。

休憩 13:45~14:00

第3部 14:00~16:00

シンポジウム「災害時要援護者の支援を考える ~今回の事業を通して~」

今回の助成事業の中では、小地域の中で災害時要援護者を支えるための活動の研究や、認知症の方に焦点を絞って、災害時どのような関わりが必要かを考えてきました。

その活動や協議の中での気付き等を報告すると共に、意見交換を行いながら、皆さんと共に災害時要援護者への支援を一緒に考えていきます。

閉会 16:00~16:15

そのほか、相談コーナーや災害時
のお役立ち商品等を展示予定！

参加費 無 料

参加申し込み方法等

下記「参加申込書」に必要事項を記入し、FAX、郵送、またはE-mailのいずれかの方法にてお申し込み下さい。

なお、定員になり次第受け付けを締め切らせていただきますので予めご了承下さい。

定員 320名

お弁当申し込み

当日、会場にて、昼休みにお弁当の購入を希望される方は、参加申し込み時に「参加申込書」の弁当欄に「 」をご記入下さい。

後日、引換券をお送りしますので、当日ご持参下さい。 お忘れの場合販売できない場合があります。

なお、お弁当の代金は、当日、お弁当をお渡する時に引き換えとなりますので予めご了承下さい。 お弁当代は500円(お茶付)になります。

お申し込み・お問い合わせ先

長崎県社会福祉協議会 地域福祉課 (担当：黒田、^と藤)

〒852-8555 長崎市茂里町3番24号 TEL：095-846-8600 / FAX：095-844-5948

E-mail：tiiki@nagasaki-pref-shakyo.jp

参 加 申 込 書

○所属名 _____

連絡先(TEL) _____

記入者氏名 _____

○参加者氏名等

フリガナ 氏 名	役 職 名	弁当	備考

取得した個人情報は、参加者への連絡・調整、参加者数・参加者の所属等の傾向の把握、お弁当申込者の確認に利用し、つどい当日、講師・発表者や弁当販売業者とも情報を共有します。

< 送付先 >

長崎県社会福祉協議会 地域福祉課 〒852-8555 長崎市茂里町3番24号
E-mail：tiiki@nagasaki-pref-shakyo.jp

FAX 095 - 844 - 5948

長崎県社会福祉協議会 地域福祉課(TEL 095-846-8600)